

## ThinkPad プリインストールアプリケーションの削除

よくわからないが、不要なものは削除しよう、ということで、以下を「プログラムの追加と削除」を使ってアンインストールした。

- Client Security Solution
- Message Center
- Think Vantage 指紋認証ユーティリティ 5.6
- ThinkPad Bluetooth with Enhanced Data Rate Software
- ThinkPad EasyEject ユーティリティ
- ThinkVantage Access Connections
- ThinkPad Fullscreen Magnifier

### この時点での起動時間

Windows XP SP3 にして、Norton Internet Security 2009 を入れた状況での起動時間：電源投入から、ユーザ選択画面まで：約 50 秒。直後に選択 / パスワード入力をして、タスクマネージャでの CPU 使用が落ち着くまでの時間が（電源投入から見て）約 1 分 30 秒。うーむ、これくらいなら文句ないなあ。

### パフォーマンス優先

すぐ忘れてしまうパフォーマンス優先の設定だが、システム 詳細設定 パフォーマンス にある。

### happy hacking keyboard の alt キー

自宅では無印 Happy Hacking Keyboard なので、ダイヤモンドキー (?) と Alt キーが入れ替えられない。職場ではハード的に入れ替えた HHK を使う。scancode map で diamond key をつぶしてしまうことにした。autohotkey で調べてみる（下記参照）と

VK	SC	キー
A4	038	左 Alt
A5	138	右 Alt
EB	07B	左 diamond
FF	079	右 diamond

だということであった。ついでに CAPS LOCK もつぶして Ctrl にしてしまう。

```
00 00 00 00 ; header
00 00 00 00 ; header
04 00 00 00 ; terminator を含むエントリ数
38 00 7B 00 ; 左 diamond -> Alt
38 00 79 00 ; 右 diamond -> Alt
1D 00 3A 00 ; CAPS LOCK -> Ctrl
00 00 00 00 ; terminator
```

HKEY\_LOCAL\_MACHINE \ SYSTEM \ CurrentControlSet \ Control \ Keyboard Layout に Scancode Map というバイナリ値型のフィールドを作って、上の値を設定する。

### autoHotKey で scancode を調べる

次のような内容のファイルを用意して、dummy.ahk みたいな名前で保存し、実行する。タスクトレイに autoHotKey のアイコンが出てくるので、そこを右クリックして Open を選び、View の Key history and script info を選ぶ。適当にキーを押した後、View から refresh を選ぶ。

```
#UseHook
```

```
9::8 ; 9 を押すと 8 が入る。
```

### cygwin のマウントの設定

既定値の /cygdrive/c などはいかにも面倒くさい。これは、

```
mount --change-cygdrive-prefix /
```

とすることで、/c でアクセスできるようになる。

### 最近使ったファイル 関係

レジストリ HKEY\_CURRENT\_USER\ Software\ Microsoft\ Windows\ CurrentVersion\ Policies\ Explorer に、次を設定する。すべて DWORD 値。

エントリ	型	値	意味
NoRecentDocsMenu	DWORD	1	スタートメニューに「最近使ったファイル」を出さない
ClearRecentDocsOnExit	DWORD	1	ログオフの時に履歴を消去する
NoRecentDocsHistory	DWORD	1	履歴を記録しない(2000では仕様。XPでも動くらしい)

### LZH 形式の展開ソフト

を使うのだが、これは、DLL を別途インストールする必要がある。というソフトは、それをまとめてやってくれる。

### putty

秘密鍵の形式が openssh と putty で異なるため、秘密鍵を openssh の形式から変換しなくてはならない。puttygen.exe というコマンドが用意されている。立ち上げて、「インポート」を選び、openssh の秘密鍵、すなわち \${HOME}/.ssh/id\_rsa を指定する。その後、「save privkey」(だったかな?) を行えば保存される。たぶん、\${HOME}/.ssh に入れておけばよいだろう。putty の configuration では、接続 SSH 認証の画面で、変換した秘密鍵を指定する。もう一カ所、接続 データ画面で、自動ログインのユーザ名も指定しておくといい。configuration が終わったら、ショートカットとして putty -load "セッション名" というものを作れば、起動できる。configuration で指定すると良いと思われるもの

- ・ ウィンドウ : 行数 : ノート PC なら 41 行
- ・ ウィンドウ 外観 : フォント : Terminal, 14pt

ようこそ画面を出さないように

ようこそ画面でユーザの一覧が表示され、そこから選択してログインするのがデフォルト。これをユーザ名とパスワードを明示的に指定させるようにするためには、コントロールパネルのユーザアカウントから「ユーザのログオンやログオフの方法を変更する」を選び、「ようこそ画面を使用する」のチェックを外す。

### Windows ファイアウォール

Norton を入れているので Windows ファイアウォールはオフにしたいのだが、再起動するたびにオンになってしまう。IBM のコネクションマネージャが悪さをしていた。タスクトレイアイコンを左クリックして ThinkVantage AccessConnections を起動。プロファイルを編集する。

### キーボード

英語配列で使うためには、ドライバを入れ替える。もともと「英語キーボード」ドライバが入っているように見えるのだが、なぜか、日本語配列になっている。コントロールパネルのキーボードから、ドライバの更新をする。ウィザードでは、「一覧または特定の場所からインストールする」や「検索しないでインストールするドライバを選択する」を選び「互換性のあるハードウェアを表示」のチェックを外して、標準キーボードの「101/102 英語キーボードまたは...」を選ぶ。

### クイック起動のアイコンが大きい

クイック起動バーでコンテキストメニューを出して、「表示」から「小さいアイコン」を選ぶ。

### ATOK2008 の環境移行

以降元のマシンで、ファイルを2つ作る。

- ・ プロパティウィンドウの「プロパティ登録編集」 「現在の設定をファイルに出力」
- ・ 同じくプロパティウィンドウで「キー・ローマ字・色」タブを選び、「スタイル操作」 「ファイルに出力」

これらのファイルとともに、ユーザ辞書ファイル C:\Documents and Settings\(\username)\Application Data\Justsystem\Atok21\ATOK21U1.DIC の3つを、コピーする。最初の2つのファイルは、同じメニューの対応するアイテムを選択して、読み込ませる。ユーザ辞書ファイルは、単に上書きすればよい。

### cygwin permission

インストール前に、パーミッションの設定を行っておくこと。<http://d.hatena.ne.jp/gcg00467/20081028> 参照。

インストールディレクトリだけでなく、ホームディレクトリの下なども、必要に応じて変更しておく方がよい。

### cygwin home directory

環境変数 HOME の設定のほか、`/etc/passwd` のホームディレクトリの位置も正しくなっているかどうか確認する。

### cygwin の ssmtp の設定。

とりあえず `/usr/bin/ssmtp-config` を動かして適当に答える。その後 `/etc/ssmtp/ssmtp.conf` を以下のように編集。

```
mailhub=( メールサーバ )
FromLineOverride=NO
hostname=( ローカルのマシン名 )
rewriteDomain=( 自分が普段使っているアドレスの @ 以下の部分 )
root=postmaster
```

具体的な値は <http://d.hatena.ne.jp/gcg00467P/20090720/1248084662> 参照

cygterm

<http://d.hatena.ne.jp/lizy/20090427/cygterm> を参考にセットアップ .

### 無線 LAN 接続のインジケータ

実に頻繁に「ワイヤレスネットワーク接続に接続しました」というバルーンが出てうるさい . 前はこんなことなかったのに ... と言っても ,前は ThinkVantage Access Connections があったから ,比較はできない ... ともあれ ,うるさいので ,コントロールパネル 「ネットワーク接続」から「ワイヤレスネットワーク接続」のプロパティを出して ,「接続時に通知領域にインジケータを表示する」のチェックを外す . すると ,(当然)インジケータも出なくなってしまうが ,未接続時にはインジケータは出るので ,まあ良いとする .